

FCTV インターネットサービス 設定の手引き

Welcome!

この度は、FCTVインターネットサービスにご加入頂き、誠にありがとうございます。
 ございます。

本書は、**福井ケーブルテレビ株式会社・さかいケーブルテレビ株式会社**
 のインターネットサービス「ケーブルインターネット」をご利用いただくため
 の設定の手引きです。本書に紹介されている設定以外の設定については、
 お手数ですがホームページ <http://www.fctv.ne.jp/> をご覧ください。また、
 本書をお読みの上でご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ
 ください。

お
問
い
合
わ
せ
一
覧

インターネットサービスの技術的なご質問
 操作方法・つながらない場合のお問い合わせ

○ FCTV インターネットサポートセンター（ご加入者様専用窓口）

TEL: 0120-35-3378（通話料無料）

受付時間：月～金曜日9：00～21：00・土曜日9：00～17：00・日曜休

FAX: 0776-27-7615（通話料お客様負担）

受信時間：24時間

メール: support@fctv.ne.jp（技術的なご質問）

サポートサイト: <http://www.fctv.ne.jp/>

※ファクス、電子メールでのご質問への回答は翌営業日以降とさせていただきます。

内容によっては電話でご連絡差し上げる場合もございますので、連絡可能な電話番号を
 ご記入ください。

弊社のサービス内容全般に関するご質問
 契約内容の変更・ご利用料金に関するお問い合わせ

○ FCTV・SCTV お客様センター

TEL: 0120-05-5710（通話料無料）

電話受付時間：9：00～22：00（無休） 窓口受付時間：9：00～20：00（無休）

目次

1. 設定を始める前に	-----	3
2. Windows 10 の設定		
TCP/IP の設定	-----	5
3. Windows 8 の設定		
TCP/IP の設定	-----	8
4. Windows 7 の設定		
TCP/IP の設定	-----	10
5. MacOS の設定		
TCP/IP の設定	-----	13
6. ケーブルモデムの取扱方法	-----	15
7. 複数台のコンピュータを使いたい方へ	-----	23
8. 雷多発時のケーブルモデム・PCの取扱	-----	30

1. 設定を始める前に

設定の前に必要なものを確認して、準備しておきましょう。

① ネットワーク通知書

※工事の際にお渡ししております封筒に入っています。

⚠ ネットワーク通知書はお客様の大切な個人情報です。

工事の際にお渡ししました「ネットワーク通知書」は、メールアドレス、パスワードなど、お客様のプライバシーとセキュリティに関わる、重要な情報書類です。

パソコンを買い換えた時や、パソコン内の情報を再設定する必要が発生した時など、お客様自身で設定をやり直す際に必要になります。

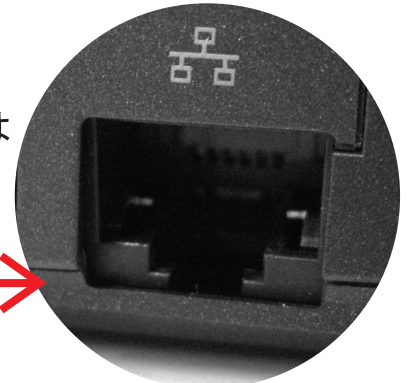
また、「ネットワーク通知書」に記載しています情報は、もしお客様がお忘れになっても、電話でお伝えすることはできません。(契約者住所への郵送か弊社窓口に来社頂いてのお渡しとなります。) また、所定の手数料が必要です。

「ネットワーク通知書」(またはアカウント通知書)は、工事が完了し、パソコンの設定が終わった後も、大切に保管してください。

② パソコンにLANケーブルの差し込み口(LANポート)はありますか？

ない方は ➡ ③へ

ある方は ➡ ④へ



③ LANポートのないパソコンをお持ちのお客様は、LANボードもしくはLANカードが必要です。

LANカードの設定については、お客様がお買い求めになったLANカードの取り扱い説明書をご覧ください。

④ パソコンとケーブルモデムを接続します。

パソコン側のLANケーブル差込口と、ケーブルモデム側のLANケーブル差込口とを、LANケーブルにて接続します。

設定を始める前に

⑤ パソコンとケーブルモデムを接続します。

パソコン側のLANケーブル差込口と、ケーブルモデム側のLANケーブル差込口とを、LANケーブルにて接続します。

⑥ ケーブルモデムの電源を入れます。

ケーブルモデム背面にある電源ソケットに、付属のACアダプターが確実に接続されていることを確認し、電源コンセント（AC100V）へ接続します。

ケーブルモデムの電源を入れますと、各ランプが数分（最大30分かかる場合があります）で点灯し、通信可能状態に変わります。詳しくは40ページ以降の各モデムの説明をご覧ください。

⑦ パソコンを起動します。

既にパソコンが起動している場合は、再起動してください。

ここからは、お客様のお使いのパソコンのOSによって設定の方法が異なりますので、各OSごとの設定をご覧ください。

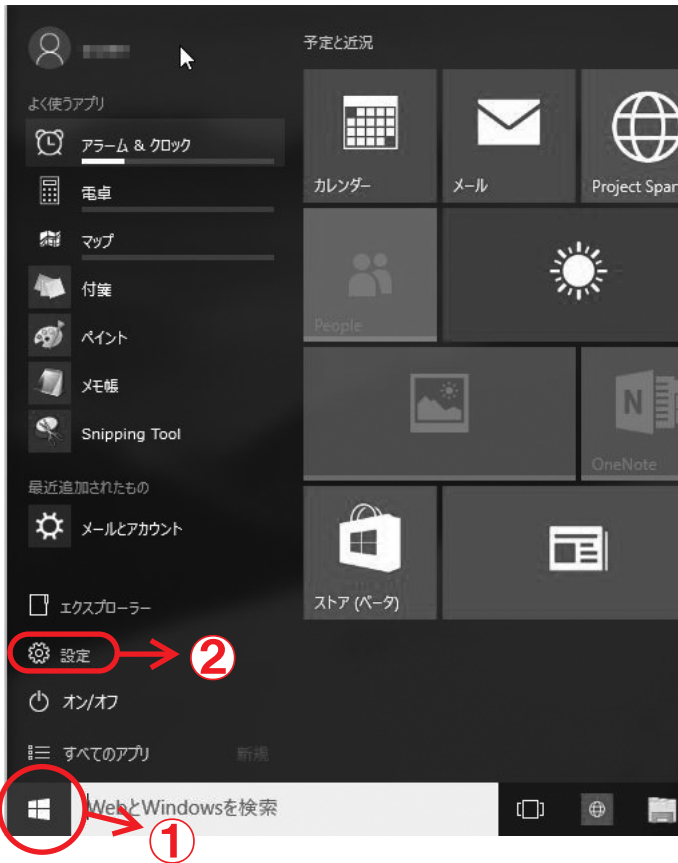
2. Windows 10 の設定

通常はLANケーブルを接続すればインターネットに接続できます。

インターネットに接続出来ない場合は下記の方法でTCP/IPの設定を確認してください。

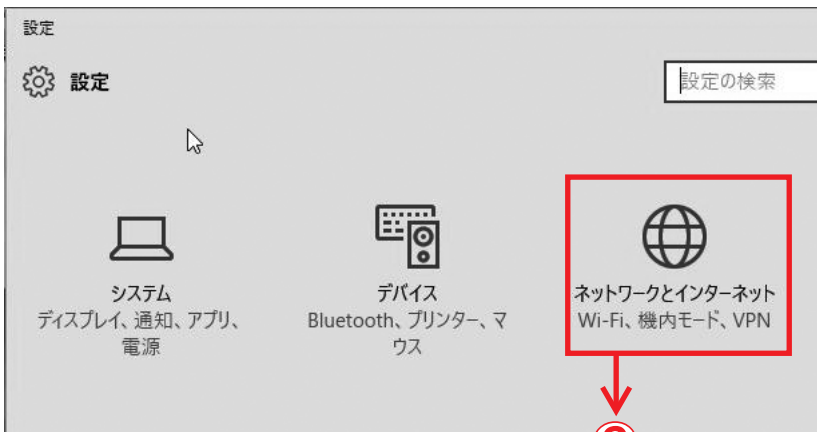
無線で接続する場合はご利用の無線ルータの説明書をご覧ください。

無線LAN内蔵モデムをご利用の方は「無線LAN内蔵ケーブルモデム設定の手引き」をご覧ください。



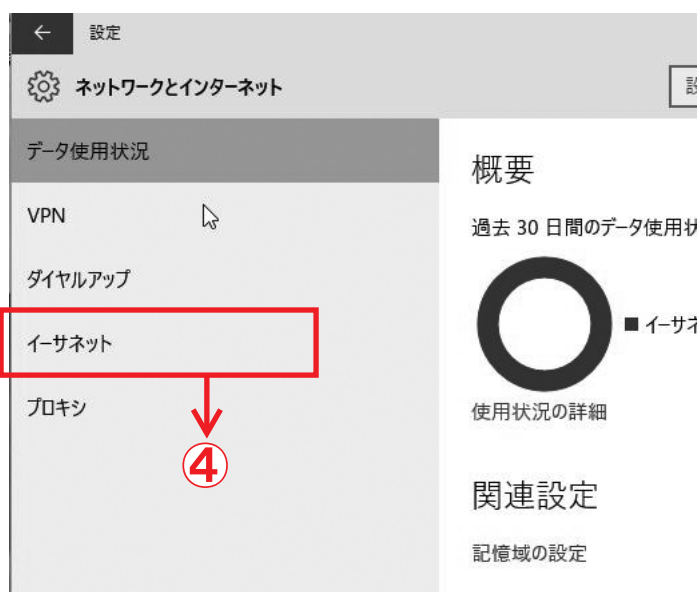
① スタートボタンをクリックします。

② 「設定」をクリックします。

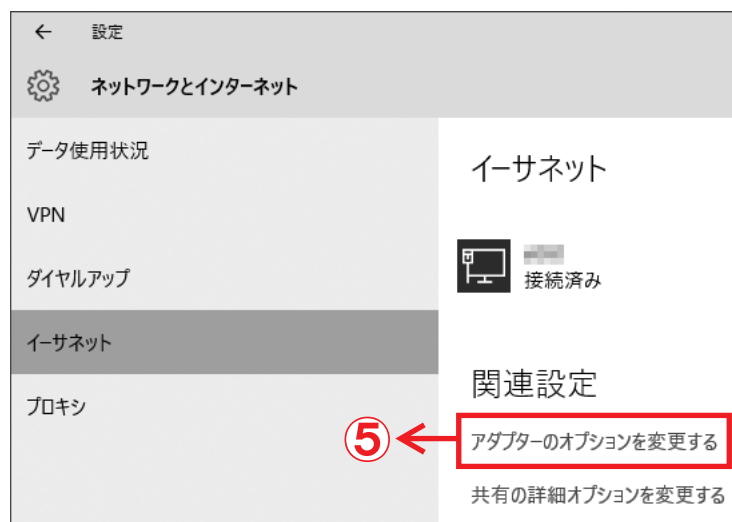


③ ネットワークとインターネットをクリックします。

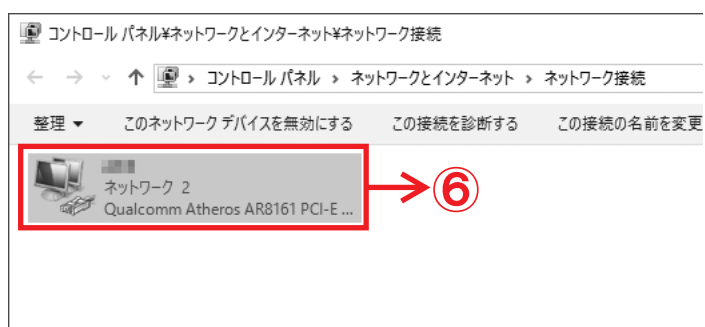
Windows 10 の設定



④ 「イーサネット」をクリックします。



⑤ 「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。

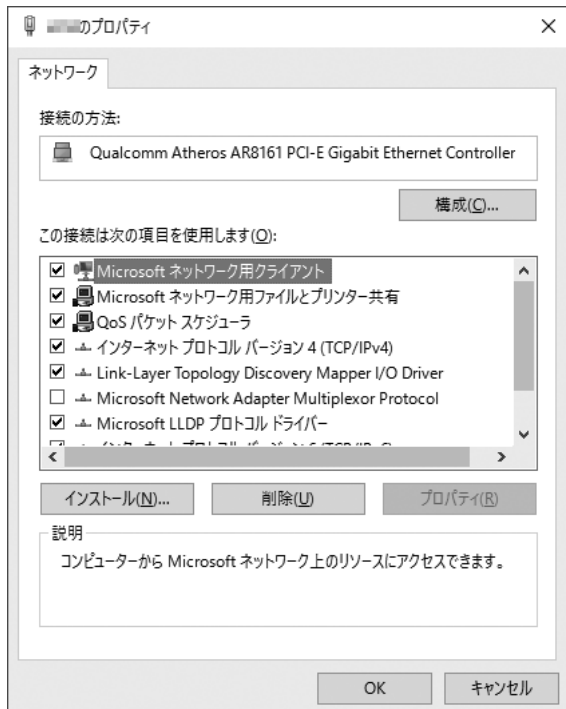


⑥ 表示されたネットワークをダブルクリックします。

Windows 10 の設定



⑦ 「プロパティ」をクリックします。



⑧ 左の画面が開きます。

➡ P. 11 ⑦へ

※ここからは Windows 7 の設定と同じ画面になります。

3. Windows 8 の設定

通常はLANケーブルを接続すればインターネットに接続できます。

インターネットに接続出来ない場合は下記の方法でTCP/IPの設定を確認してください。

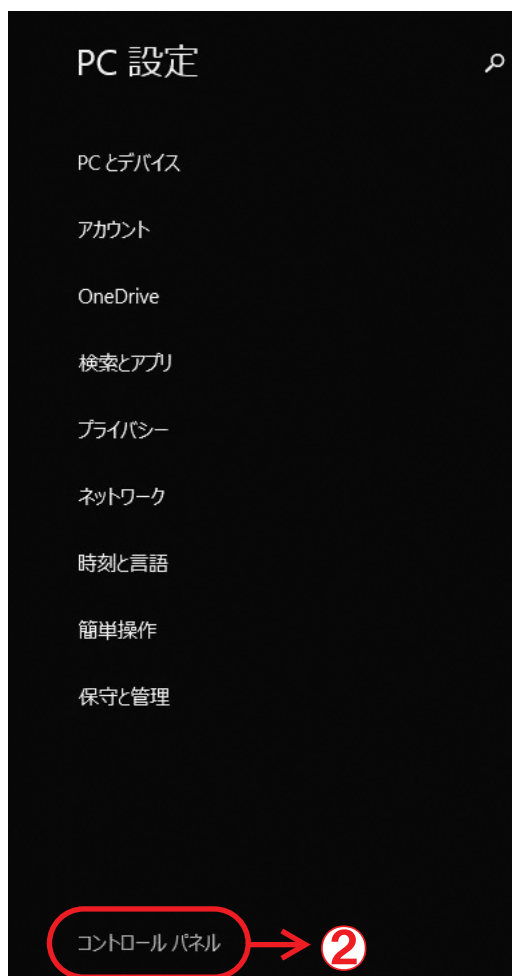
無線で接続する場合はご利用の無線ルータの説明書をご覧ください。

無線LAN内蔵モデムをご利用の方は「無線LAN内蔵ケーブルモデム設定の手引き」をご覧ください。



①

① 「PC設定」をクリックします。



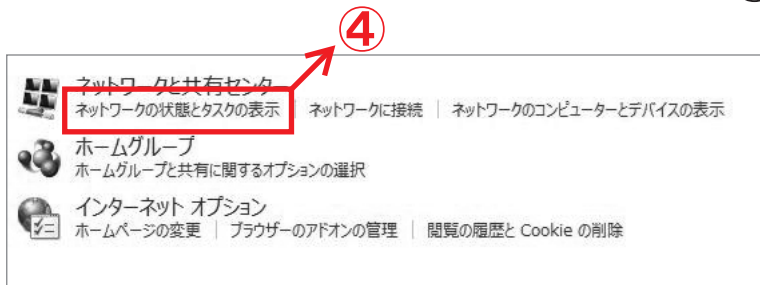
② 「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8 の設定

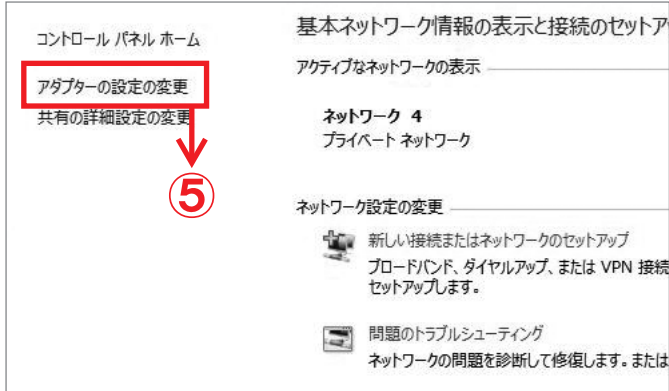


③ 「ネットワークとインターネット」をクリックします。

④ 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



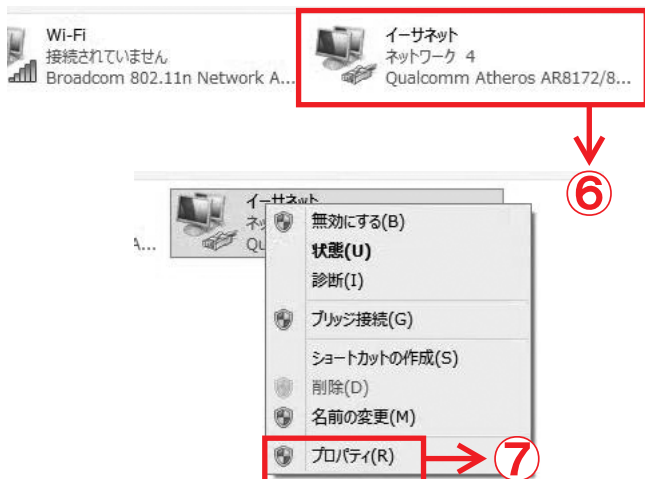
⑤ 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



⑥ 「イーサネット」を右クリックします。

※「イーサネット」と表示されない場合があります。複数表示される場合は のアイコンが表示されている方を右クリックしてください。

⑦ 「プロパティ」をクリックします。



➡ P. 11 ⑦へ

※ここからはWindows7の設定と同じ画面になります。

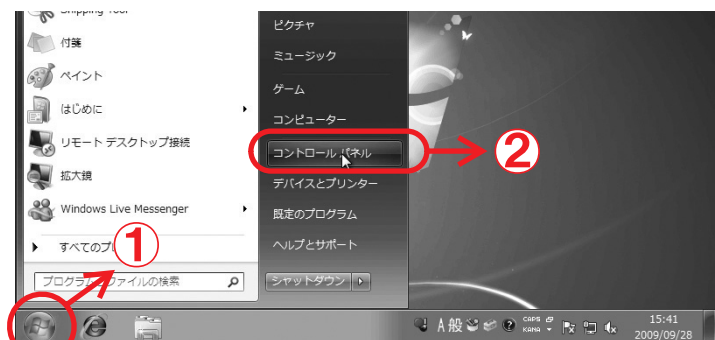
4. Windows 7 の設定

通常はLANケーブルを接続すればインターネットに接続できます。

インターネットに接続出来ない場合は下記の方法でTCP/IPの設定を確認してください。

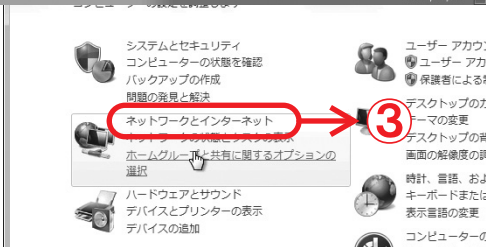
無線で接続する場合はご利用の無線ルータの説明書をご覧ください。

無線LAN内蔵モデムをご利用の方は「無線LAN内蔵ケーブルモデム設定の手引き」をご覧ください。

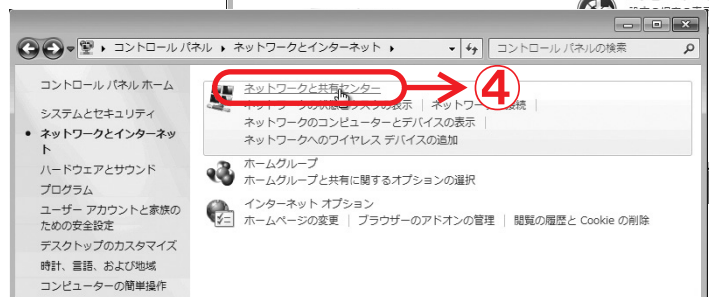


① スタートボタンをクリックします。

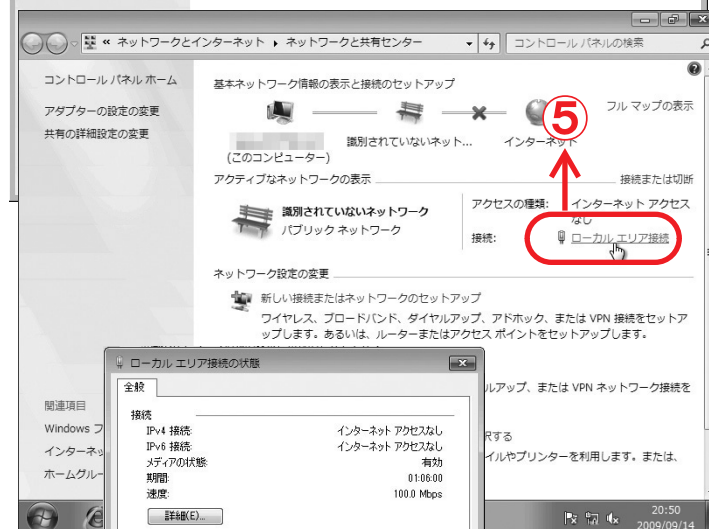
② 「コントロールパネル」をクリックします。



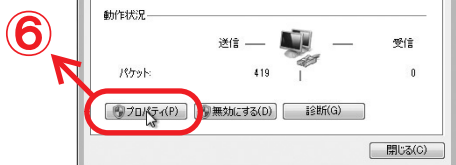
③ 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



④ 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



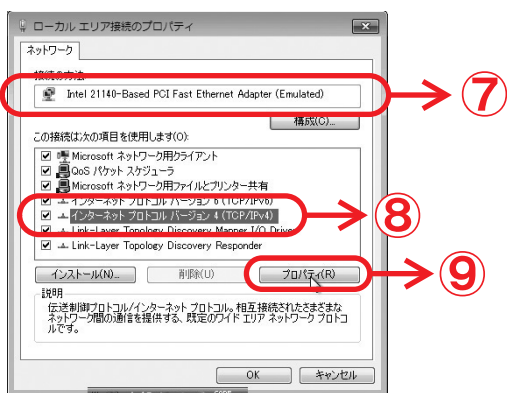
⑤ 「ローカルエリア接続」をクリックします。



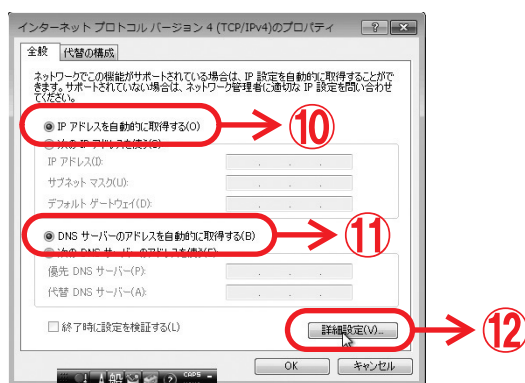
⑥ 「プロパティ」をクリックします。

Windows 7 の設定

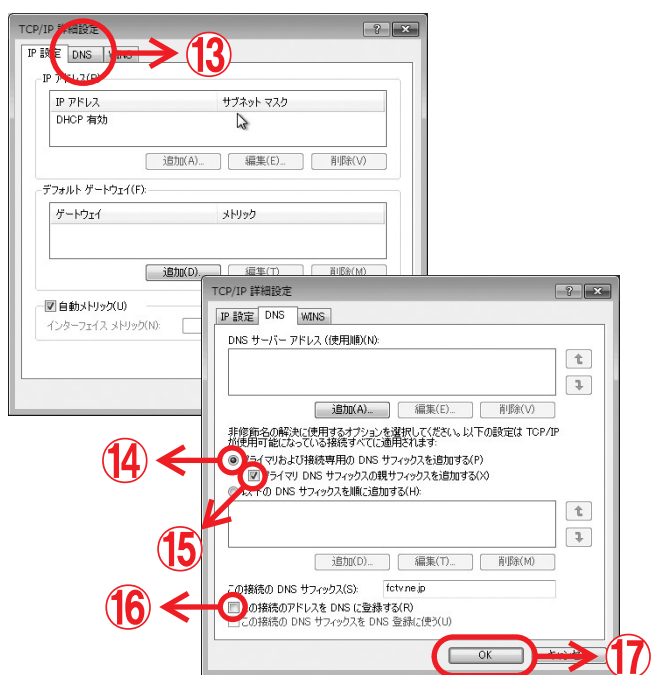
※ここからはWindows 8・10の設定と共通です。



- ⑦ 「接続の方法」にお使いのネットワークアダプタが表示されているか確認します。
- ⑧ 項目の中に「インターネットプロトコル (TCP/IPv4)」が表示されていて、チェックが入っていることを確認します。
- ⑨ 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択してプロパティのボタンをクリックします。

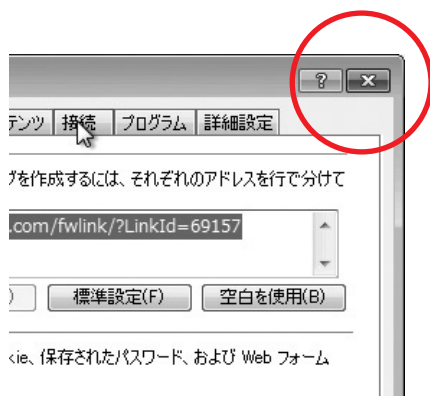


- ⑩ 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ⑪ 「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ⑫ 「詳細設定」をクリックします。



- ⑬ 「DNS」タブをクリックします。
- ⑭ 「プライマリおよび接続専用のDNSサフィックスを追加する」を選択します。
- ⑮ 「プライマリDNSサフィックスの親サフィックスを追加する」のチェックを外します。
- ⑯ 「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。
- ⑰ 「OK」をクリックしてウィンドウを閉じます。

Windows 7 の設定



※ ローカルエリア接続のプロパティ等、設定の為に開いたウィンドウがそのままになっているので、左上の×をクリックして閉じます。

T C P / I P の設定はこれで完了です。

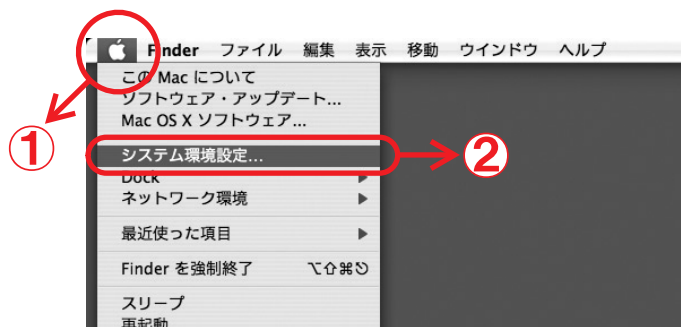
5. Mac OS の設定

通常はLANケーブルを接続すればインターネットに接続できます。

インターネットに接続出来ない場合は下記の方法でTCP/IPの設定を確認してください。

無線で接続する場合はご利用の無線ルータの説明書をご覧ください。

無線LAN内蔵モデムをご利用の方は「無線LAN内蔵ケーブルモデム設定の手引き」をご覧ください。



① アップルマークをクリックします。

② 「システム環境設定」をクリックします。

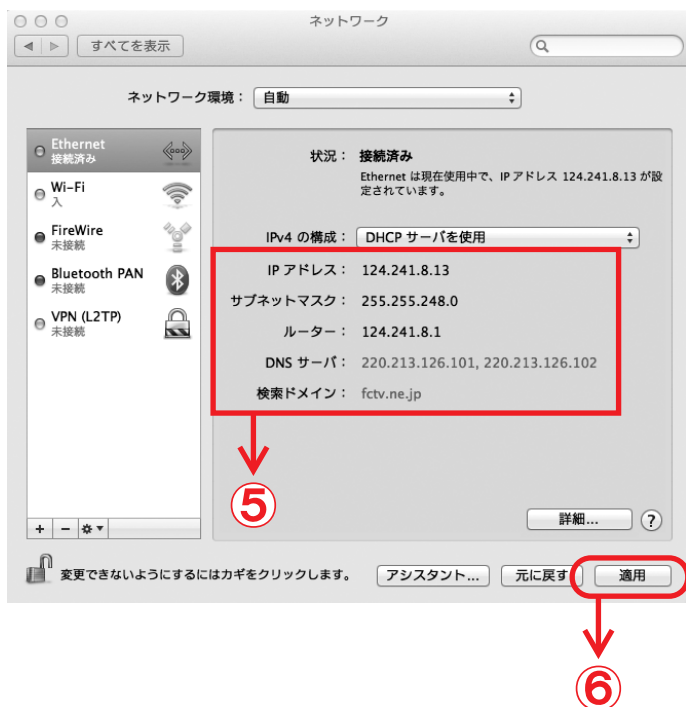


③ 「ネットワーク」をクリックします。



④ IPv4の構成が「DHCPサーバを使用」になっていることを確認して、LANケーブルを接続します。

Mac OS の設定



⑤ IPアドレス、サブネットマスク、ルーター、DNSサーバが表示されたことを確認します。

⑥ 「適用」をクリックして閉じます。

TCP/IPの設定はこれで完了です。

6. ケーブルモデムの取扱方法

■ ケーブルモデムとは

ケーブルモデムとは、お客様のコンピュータとFCTVのインターネットサービスの回線を接続する装置です。一度接続を行えば、お客様が特別な操作をする必要はありません。

■ ケーブルについて

ケーブルモデムの同軸ケーブルの接続は、弊社指定業者が行います。工事の後は、**同軸ケーブルを取り外してはいけません**。取り外しなどの行為は約款違反となり、復旧は有償となります。電源ケーブル、LANケーブルは必要に応じて取り外していただいて構いません。

※一部のサービスプランに変更を申し込まれた場合は、お客様ご自身でのケーブルモデムの交換をお願いする場合があります。その場合はモデムに同封されている手引きに従って下さい。

■ 通常の使用について

通常の使用では、ケーブルモデムのPower、Receive、Send、Onlineの4つのランプが常時点灯しています。

弊社でケーブルモデムが正常に動作していることを検査していますので、できるだけコンセントは入れっぱなしにして下さい。ただし、雷が鳴っている時は、故障を防ぐ為にコンセントを抜いて下さい。

■ 設置について

必ず縦置きにして下さい。横置きにしますと、熱でケーブルモデムが不調になる場合があります。

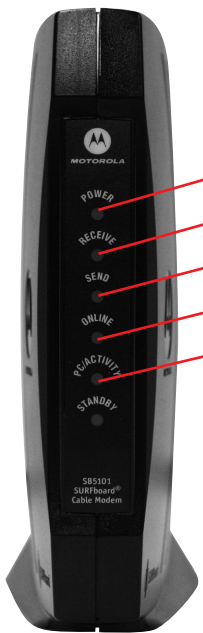
■ コンピュータとの接続について

モデムとコンピュータは10/100/1000BASE-TXのLANケーブルで接続します。

接続しているコンピュータを変更する場合は、前に接続していたコンピュータの情報を持っていますので、電源の抜き差しをしてPower、Receive、Send、Onlineの4つのランプが点灯してからコンピュータに接続してください。

HUBを使用していて、契約台数以上のコンピュータが接続されている場合は、Windowsでは先に電源を入れるかIPアドレスを取得したコンピュータ、Macでは先にインターネットに接続したコンピュータが優先されます。

ケーブルモデムの取扱方法



- POWERランプ (電源の状態)
- RECEIVEランプ (信号の受信)
- SENDランプ (信号の送信)
- ONLINEランプ (認証)
- PC/ACTIVITYランプ (送受信)

各ランプが示す状態は下表をご覧ください。

モデムの挙動

ランプは上から順番にOnlineまで点灯していきます。電源を入れてから20分以上経ってもOnlineが点灯にならない場合は表を確認して弊社までご連絡ください。



- LANコネクタ
- 使用しません
- 同軸コネクタ (ケーブルは弊社の指示がある時以外、外さないでください)
- 電源端子



HFC MAC ID (12桁の英数字)

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

Power	Receive	Send	Online	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
◐	---	---	---	自己診断中です。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	管理端末で認証を行っています。
○	○	○	○	正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。

ケーブルモデムの取扱方法



CM820C モデムの説明



- POWERランプ（電源の状態）
- DSランプ（下り信号の状態）
- USランプ（上り信号の状態）
- OnLineランプ（ケーブルモデムと弊社機器側との通信状態）
- Linkランプ（LAN端子の接続状態）

各ランプが示す状態は下表をご覧ください。

モデムの挙動

ランプは上から順番にOnlineまで点灯していきます。

電源を入れてから20分以上経ってもOnlineが点灯にならない場合は表を確認して弊社までご連絡ください。



- LANコネクタ
- 同軸コネクタ
（ケーブルは弊社の指示がある時以外、外さないでください）
- 電源端子



CM MAC ID
（12桁の英数字）

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

Power	DS	US	Online	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
◐	---	---	---	システム確認中です。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	ケーブルネットワークに接続調整中です。
○	○	○	○	4つのランプの点灯した状態が正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。各ランプは状態に応じて緑又はオレンジ色に変化しますが、弊社の設定では色に情報を持たせておりません。

ケーブルモデムの取扱方法

SB6120 モデムの説明



- POWERランプ（電源の状態）
- RECEIVEランプ（信号の受信）
- SENDランプ（信号の送信）
- ONLINEランプ（認証）
- LINKランプ（送受信）

各ランプが示す状態は
下表をご覧ください。

モデムの挙動

ランプは上から順番にOnlineまで点灯していきます。

電源を入れてから20分以上経ってもOnlineが点灯にならない場合は表を確認して弊社までご連絡ください。



- LANコネクタ
- 同軸コネクタ
(ケーブルは絶対外さないでください)
- 電源端子



HFC MAC ID
(12桁の英数字)

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

Power	Receive	Send	Online	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
◐	---	---	---	自己診断中です。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	管理端末で認証を行っています。
○	○	○	○	Receiveランプが青く点灯し、他のランプが緑に点灯した状態が正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。又、Receiveランプが緑に点灯した場合は弊社に連絡して下さい。

※青色
または
オレンジ色

ケーブルモデムの取扱方法

SB6141 モデムの説明



- POWERランプ（電源の状態）
※点灯するまでに30秒程度かかる場合があります。
- RECEIVEランプ（信号の受信）
※青色又は緑色になります。
- SENDランプ（信号の送信）
- ONLINEランプ（認証）
- LINKランプ（送受信）
※1000BASE-Tの機器が接続されると青色に、それ以外の機器ではオレンジ色になります。

各ランプが示す状態は下表をご覧ください。



- LANコネクタ
- 同軸コネクタ
(ケーブルは弊社の指示がある時以外、絶対外さないでください)
- 電源端子

モデムの挙動

ランプは上から順番にONLINEまで点灯していきます。

電源を入れてから20分以上経ってもONLINEが点灯にならない場合は下表を確認して弊社までご連絡ください。



HFC MAC ID ●
(12桁の英数字)

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

POWER	RECEIVE	SEND	ONLINE	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
◐	---	---	---	自己診断中です。点灯するまでに30秒程度かかる場合があります。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	管理端末で認証を行っています。
○	○	○	○	RECEIVEランプが青色またはオレンジ色に点灯し、他のランプが緑に点灯した状態が正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。又、RECEIVEランプが緑に点灯した場合は弊社に連絡して下さい。

※青色
または
オレンジ色

ケーブルモデムの取扱方法

CBW383G4J
モデムの説明



- POWERランプ (電源の状態)
- DSランプ (下り信号の状態)
- USランプ (上り信号の状態)
- OnLineランプ (ケーブルモデムと弊社機器側との通信状態)
- LAN1~4ランプ (LAN端子の接続状態)

各ランプが示す状態は下表をご覧ください。

モデムの挙動

ランプは上から順番にONLINEまで点灯していきます。
電源を入れてから20分以上経ってもONLINEが点灯しない場合は下表を確認して弊社までご連絡ください。

- LANコネクタ
- 同軸コネクタ (ケーブルは弊社の指示がある時以外、外さないでください)
- 電源端子



CM MAC ID (12桁の英数字)

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

Power	DS	US	Online	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
◐	---	---	---	システム確認中です。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	ケーブルネットワークに接続調整中です。
○	○	○	○	4つのランプの点灯した状態が正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。各ランプは状態に応じて緑、青、又はオレンジ色に変化します。

ケーブルモデムの取扱方法

BCW710J2
モデムの説明



- POWERランプ（電源の状態）
- DSランプ（下り信号の状態）
- USランプ（上り信号の状態）
- OnLineランプ
（ケーブルモデムと弊社機器側との通信状態）
- LAN1～4ランプ
（LAN端子の接続状態）

各ランプが示す状態は
下表をご覧ください。

モデムの挙動

ランプは上から順番にONLINEまで点灯していきます。
電源を入れてから20分以上経ってもONLINEが点灯しない場合は下表を確認して弊社までご連絡ください。



CM MAC ID
（12桁の英数字）

- LANコネクタ
- 同軸コネクタ
（ケーブルは弊社の指示がある時以外、外さないでください）
- 電源端子

[ケーブルモデムの各ランプの意味]

消灯 ● 点滅 ◐ 点灯 ○

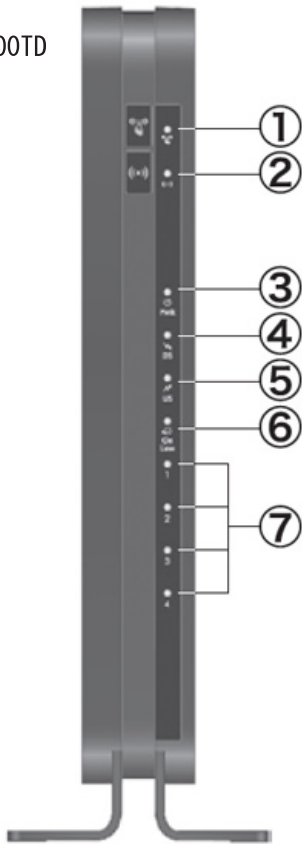
Power	DS	US	Online	状態
●	---	---	---	電源が入っていません。点灯していない場合は、電源ケーブルが抜けていないか確認してください。
○	◐	---	---	受信信号の確認中です。正常な信号を受信できないと点灯しません。
○	○	◐	---	送信信号の確認中です。ケーブルモデム用の配線に問題があったり、通信が正常に行われていないと点灯しません。
○	○	○	◐	ケーブルネットワークに接続調整中です。
○	○	○	○	4つのランプの点灯した状態が正常な状態です。この状態で通信できない場合は、モデムのコンセントを抜き差ししてリセットし、接続の確認をして下さい。各ランプは状態に応じて緑、青、又はオレンジ色に変化します。

ケーブルモデムの取扱方法

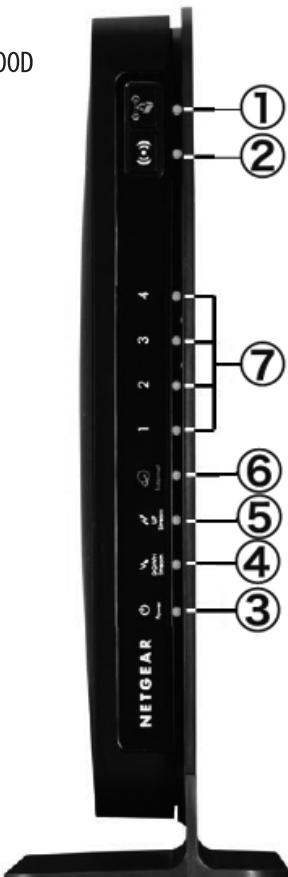
⚠ 詳しい設定方法は別冊「無線LAN内蔵ケーブルモデム設定の手引き」をご覧ください。



CG4000TD



CG3000D



※正常に動作している場合は●の付いている状態になります。

LED名	状態	説明
① WPS	点灯 点滅 ●消灯	WPS機能が動作しています。 WPS設定中です。 WPS機能が動作していません。
② ワイヤレス	●点灯 消灯	無線LAN機能は正常に動作しています。 無線LAN機能は停止中です。 ワイヤレスLEDボタンを押しても何も起こりません。
③ POWERランプ	●緑点灯 消灯	本体の電源が入っています。 本体の電源が入っていません。
④ DS (RECEIVEランプ)	●青点灯 どちらかが点灯します ●緑点灯 緑点滅 消灯	データ受信準備が2-8チャンネルで完了しています。 データ受信準備が1チャンネルで完了しています。 データ受信のための準備動作中です。 ケーブルテレビ局側との通信が確立されていません。
⑤ US (SENDランプ)	●青点灯 どちらかが点灯します ●緑点灯 緑点滅 消灯	データ送信準備が2-4チャンネルで完了しています。 データ送信準備が1チャンネルで完了しています。 データ送信のための準備動作中です。 ケーブルテレビ局側との通信が確立されていません。
⑥ OnLine (インターネットランプ)	●点灯 点滅 消灯	インターネット接続準備が完了しています。 インターネット接続のための準備動作中です。 インターネットに接続されていません。
⑦ 有線LAN端子	青点灯 青点滅 緑点灯 緑点滅 橙点灯 橙点滅 消灯	1Gbpsで機器と接続しています。 1Gbpsで機器とデータ送受信中です。 100Mbpsで機器と接続しています。 100Mbpsで機器とデータ送受信中です。 10Mbpsで機器と接続しています。 10Mbpsで機器とデータ送受信中です。 有線LAN機器が接続されていません。
④⑤のLEDが同時点滅している場合は、ワイヤレスケーブルモデムのソフトウェアのバージョンアップ中です。点滅が終了するまで電源を切らないでください。		

7. 複数台のコンピュータを使いたい方へ

1. ケーブルモデムに複数のコンピュータを接続する

ケーブルモデムに複数のコンピュータ(PC)を接続するには、ハブ(HUB)かルータ(Router)と呼ばれる機器のいずれかが必要です。

弊社で提供している無線LAN内蔵のケーブルモデムをおすすめします。ご希望の方はお問い合わせください。モデムの使い方、設定は弊社でサポートいたします。

2. ハブ(HUB)とルータの違い

2-1. ハブについて

ケーブルモデムとコンピュータを接続する端子(LAN端子)を増やします。

■メリット■

接続にあたってコンピュータの設定を変更する必要がありません。弊社の電話サポート対象となり、ご不明な点を電話でご質問頂けます。(ハブ本体の取り扱い方法は機器の説明書をご覧ください。)

■デメリット■

ハブを使って複数のコンピュータを同時に接続する方は、接続PC台数変更のお申込みが必要です。追加するコンピュータが増える毎に、月額料金が加算されます。(2013年8月現在で315円/台。最新の情報は弊社料金表をご覧ください。)

2-2. ルータについて

ケーブルモデムとお客様のコンピュータの間に設置します。

複数のコンピュータの通信をまとめ、あたかも一台のコンピュータだけがインターネットに接続されているように扱われます。

■メリット■

たくさんのコンピュータをお持ちの場合でも、接続PC台数変更のご契約は必要ありません。無線ルータ(無線LAN)をご利用になると、家中の広い範囲でコンピュータがご利用になれます。任天堂Wiiなどの家庭用ゲーム機をインターネットに接続する際は、無線ルータを利用すると便利ことがあります。(詳しくはお持ちのゲーム機の間い合わせ窓口にご質問ください。)

■デメリット■

接続にあたってコンピュータの設定を変更する必要がある場合があります。機種によって操作法が異なりますので、弊社の電話サポート対象外となります。(有料で訪問作業いたします。)また、インターネットにつながらないなどのお問い合わせの電話を頂いた場合、ケーブルモデムにコンピュータを直接接続して頂くようお願いすることがあります。

複数のコンピュータを使いたい方へ

※無線ルータに特有の注意事項

無線の接続設定を正しく行わないと、コンピュータやゲーム機を接続できなかつたり、知らない人が勝手に無線LANを利用してインターネットに接続する可能性があります。

使用する場所によっては、期待する使用範囲（電波が届く範囲）を得られないことがあります。

電子レンジやデジタルコードレスホンなどの電磁波を発する機器を近くで使うと通信が不安定になったりすることがあります。

先述のメリットとデメリット、注意事項をご検討頂き、ハブとルータのどちらを利用するか決めてください。ルータをご利用になる場合は、無線機能が必要かどうかをご検討下さい。利用する機器が決まりましたら、次に進んで下さい。

3. ハブを利用して複数のコンピュータを接続する方法

作業を始める前に、インターネットに問題なく接続できることを確認して下さい。

この確認をせずに始めると、問題が発生したときに弊社側（ケーブルモデム）が原因なのか、機器の不良が原因なのかが分らなくなります。

- ① ケーブルモデムの電源を切ります。現在接続されているコンピュータの電源も切ります。
- ② ハブをケーブルモデムに接続します。接続する機器にコンピュータを1台だけ接続します。まだコンピュータの電源は入れないで下さい。
- ③ ケーブルモデムの電源を入れます。
- ④ ケーブルモデムのランプが正常になったら、ハブの電源を入れます。
- ⑤ ハブの説明書を参照し、正常に動作しているようなランプの状態になったら、コンピュータの電源を入れます。
- ⑥ ここまでの接続が正しければ、通常通りインターネットを利用できる状態になります。インターネットにつながるか確認して下さい。つながらない場合はハブの説明書を参照して、接続が正しいか確認して下さい。ここまで正常に接続できることを確認して、1台目のコンピュータの電源を切ります。
- ⑦ コンピュータの電源が切れたら、ケーブルモデムの電源を一旦切ります。ハブの電源は切らないで下さい。

複数のコンピュータを使いたい方へ

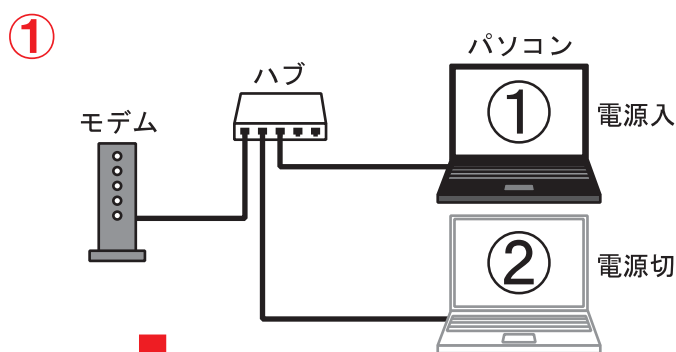
- ⑧ ハブに2台目のコンピュータを接続し、手順③から⑦までを接続するコンピュータの数だけ繰り返します。
- ⑨ 上記⑧までの手順が正しく完了していれば、インターネットに接続されます。これらのコンピュータを同時に接続するには、接続PC台数変更のご契約が必要です。弊社に変更希望の旨をお申し付け下さい。

※ご注意

接続PC台数変更のご契約がされていないと、最初に電源を入れた1台のコンピュータだけがインターネットに接続できます。これは、ケーブルモデムが接続されていたコンピュータを記憶しているからです。接続するコンピュータを変更するには、変更の度にモデムのリセット（電源の入切）が必要です。下の図をご参照下さい。

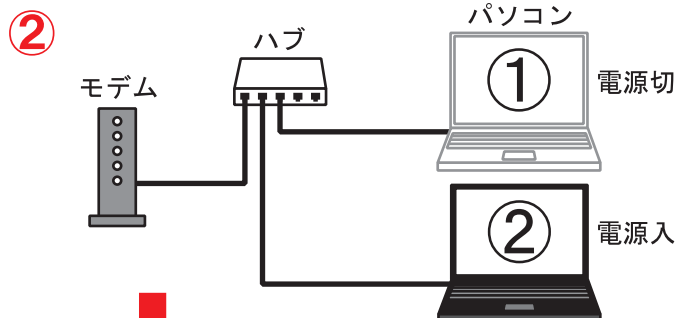
- ① ①のパソコンの電源を入れます。①のパソコンがインターネットに接続できます。

※この状態で②のパソコンの電源を入れても②のパソコンはインターネットに接続できません。



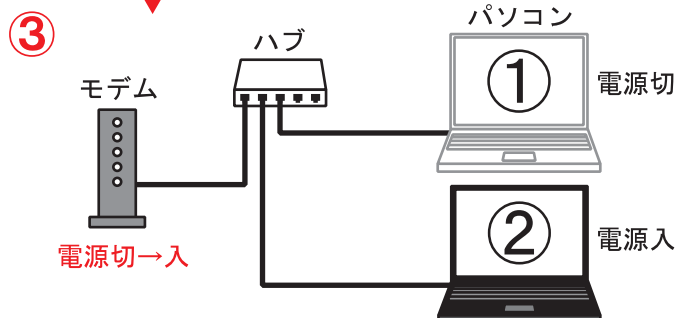
- ② ①のパソコンの電源を切ります。

※この状態で②のパソコンの電源を入れても②のパソコンはインターネットに接続できません。



- ③ モデムの電源を切って、再び電源を入れてください。(ハブの電源の入切は必要ありません) ②のパソコンの電源を入れます。②のパソコンがインターネットに接続できます。

※この状態で①のパソコンの電源を入れても①のパソコンはインターネットに接続できません。



複数のコンピュータを使いたい方へ

！ハブで問題が発生した時は？

「昨日まで使えたのに、使えなくなった」等の場合は、下記をご確認下さい。

(詳しくはハブの説明書を参照して下さい。)

！A. ハブに接続されているコンピュータが全部インターネットに接続できない。

①ケーブルモデムのランプ状態が正常であることを確認します。

※ランプの状態が異常な場合は弊社にご連絡下さい。

②ケーブルモデム、ハブ、コンピュータの電源を全て切ります。

③ケーブルモデムの電源を入れます。

④ハブの電源を入れます。

⑤コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったかを確認します。

■コンピュータが全てインターネットに接続できるようになれば、問題は解決です。

■一台でもコンピュータがインターネットに接続できる場合はモデムの故障ではありません。

※ケーブルモデムが故障している場合は、全てのコンピュータが接続できなくなります。

※接続PC台数変更の契約がなされているかご確認下さい。同時に接続できるコンピュータの数は、弊社ネットワーク通知書(またはアカウント通知書 ※以下、通知書)に記載されています。

■接続できない場合はBを参照して、ハブとコンピュータのどちらに問題があるかを調べます。

！B. ハブに接続されているコンピュータの一部が繋がらない。

①上記「A. 全部繋がらない」の手順を参照して電源を入れ直してみます。

②繋がらないコンピュータを2～3回再起動します。

③コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったか確認します。

問題が解決しない場合は次の作業を行ってください。

④それぞれのコンピュータが、ハブのどの端子に接続されているかを書き留めます。

⑤ケーブルモデム、ハブ、コンピュータの電源を全て切ります。

⑥繋がらないコンピュータをハブの空いている端子に接続し直します。

⑦ケーブルモデムの電源を入れます。

⑧ハブの電源を入れます。

⑨コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったか確認します。

■この時点でインターネットに接続できるようになった場合は、ハブの端子に問題がある可能性があります。

※ハブ側の端子が本当に故障しているかどうかを確かめるには、もう一度端子を元に戻して接続できるかどうかを試します。

■接続できない場合は次の手順を参照してコンピュータに問題がないか確認します。

複数のコンピュータを使いたい方へ

- ① ケーブルモデム、ハブ、コンピュータの電源を全て切ります。
 - ② ケーブルモデムからハブを取り外し、つながらないコンピュータを直接ケーブルモデムに接続します。
 - ③ ケーブルモデムの電源を入れます。
 - ④ コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったか確認します。
- この時点でインターネットに接続できるようになれば、ハブが故障している可能性があります。まだインターネットに接続できない場合は、ケーブルモデムのランプの状態を書き留めて頂き、弊社にご連絡下さい。

4. ルータを利用して複数のコンピュータを接続する方法

作業を始める前に、インターネットに問題なく接続できることを確認して下さい。

この確認をせずに始めると、問題が発生したときに弊社側（ケーブルモデム）が原因なのか、機器の不良が原因なのかが分らなくなります。

（下記の手順で不明な点がある場合は、ルータの説明書を参照して下さい。ご質問もルータの販売元にお問い合わせください。）

- ① ケーブルモデムの電源を切ります。現在接続されているコンピュータの電源も切ります。
- ② ルータをケーブルモデムに接続します。接続する機器にコンピュータを1台だけ接続します。まだコンピュータの電源は入れないで下さい。
- ③ ケーブルモデムの電源を入れます。
- ④ ケーブルモデムのランプが正常になったら、ルータの電源を入れます。
- ⑤ ルータの説明書を参照し、正常に動作しているようなランプの状態になったら、コンピュータの電源を入れます。
- ⑥ コンピュータが起動したら、ルータの説明書を参照してルータの設定を行います。
 ※一般に、ルータの設定には接続に最低限必要な設定とコンピュータを安全に使用する設定（セキュリティの設定）があります。ここでは最低限必要な設定だけを行って下さい。
 ※対話形式で設定が進んでいく場合は、画面の指示に従って下さい。
 ※無線ルータを使用する場合、有線で接続できるコンピュータがある場合は、そのコンピュータを使って設定を行って下さい。

複数のコンピュータを使いたい方へ

※ここまで正しく設定ができれば、インターネットに接続できます。接続できない場合は、ルータの説明書を参照して、接続と設定が正しいか確認して下さい。

- ⑦ ルータに2台目のコンピュータを接続し、インターネットに接続できるかどうかを確認します。無線ルータを使用する場合は、無線LANの設定を行います。
- ⑧ 無線LANの設定が終わったら、使用したい範囲を移動して電波が良好に受信できるかを確認します。
- ⑨ 無線ルータをご利用のお客様は、⑧までの手順が正しく完了した後、無線ルータの説明書を参照してセキュリティの設定を行って下さい。

！ルータで問題が発生した時は？

「昨日まで使えたのに、使えなくなった」等の場合は、下記をご確認下さい。

(詳しくはルータの説明書を参照して下さい。)

！A. ルータに接続されているコンピュータが全部インターネットに接続できない。

可能性がある原因箇所：ケーブルモデム、ルータ

※全てのコンピュータがインターネットに接続できない場合は、一般にコンピュータ本体には問題がないことが多いです。

①ケーブルモデムのランプ状態が正常であることを確認します。

※ランプの状態が異常な場合は弊社にご連絡下さい。

②ケーブルモデム、ルータ、コンピュータの電源を全て切ります。

③ケーブルモデムの電源を入れます。

④ルータの電源を入れます。

⑤コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったかを確認します。

■コンピュータが全てインターネットに接続できるようになれば、問題は解決です。

■一部のコンピュータがインターネットに接続できない場合は、Bを参照して下さい。

■上記の手順を行っても、全てのコンピュータがインターネットに接続できない場合は、ルータを取り外し次の手順を行います。

①ケーブルモデム、ルータ、コンピュータの電源を全て切ります。

②ケーブルモデムからルータを取り外し、コンピュータを直接ケーブルモデムに接続します。

③ケーブルモデムの電源を入れます。

④コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったか確認します。

複数のコンピュータを使いたい方へ

■この時点でインターネットに接続できるようになった場合は、ルータに問題がある可能性があります。ルータの販売元にお問い合わせ下さい。

■この時点でインターネットに接続できない場合は、ケーブルモデムのランプの状態を書き留めて頂き、そのままの状態弊社にご連絡下さい。

! B. ルータに接続されているコンピュータの一部が繋がらない。

①繋がらないコンピュータを2～3回再起動します。

②コンピュータの電源を入れ、インターネットに接続できるようになったか確認します。問題が解決しない場合は次の作業を行ってください。

③繋がらないコンピュータの設定をやり直します。

※設定方法はルータ説明書を参照して下さい。

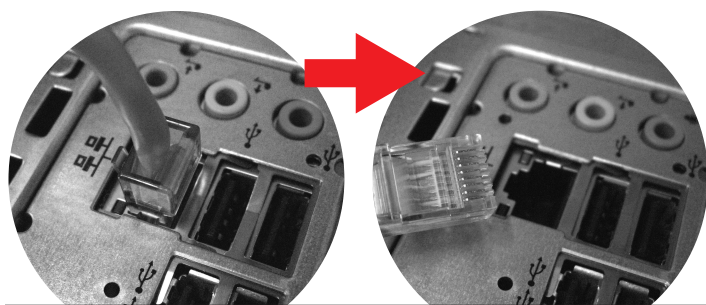
④ケーブルモデム、ルータ、コンピュータの電源を全て切ったまま30分以上放置して下さい。(できれば12時間以上)

■この時点でインターネットに接続できない場合は、ルータに問題がある可能性があります。ルータの販売元にお問い合わせ下さい。

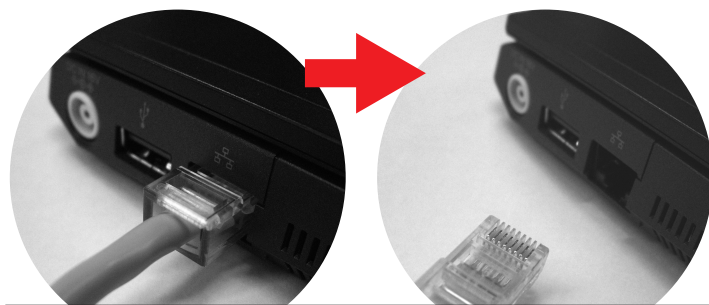
8. 雷多発時のケーブルモデム・PCの取扱

1. 雷多発時は

コンピュータ、ケーブルモデムなど関連機器すべてのコンセント、ケーブルモデム後ろのLANコネクタに接続されているLANケーブルを抜いて下さい。LANコネクタの位置は、下の写真をご参照下さい。(電源コンセントの写真はありません)



デスクトップ後面



ノートパソコン側面

なお、電源コンセントだけを抜いても効果はそれなりにありますが、

同軸ケーブル



LANケーブル

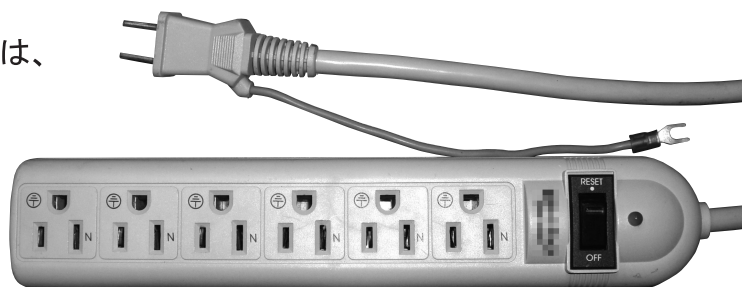


お客様コンピュータ

の誘導雷流入が考えられますので、必ずLANケーブルも抜いて下さい。

この対策は、コンピュータ、ケーブルモデム全ての電源コンセントが抜けていることが大前提です。必ずご確認ください。

又、右の写真のようなタップをお使いの場合は、スイッチを切るのではなく、必ずタップのコンセントを抜いてください。



2. 雷が収まったら

- ① LANケーブルを元通り接続します。
- ② ケーブルモデムの電源コンセントを差し込みます。
- ③ ケーブルモデムのランプの状態が正常に戻ります。(最大20分程度かかります)
- ④ コンピュータの電源コンセントを差し込んでご使用下さい。

